

彙報（平成六年四月—平成七年三月）

一 出版

花園院宸記 卷七 カラーコロタイプ 一巻 解説一冊 100部 製作便利堂（100部思文閣出版市販）

（内容）卷七は正和二年（1313）七月一日～十二月三十日の半年分で、天皇御自身の削除により、十月十七日一日分の欠脱がある。天皇十七歳。料紙として曆奏された正和二年の具注曆を用い、その間明き部分に記載されている。曆注部に朱文字があるため、表四色、裏一面で印行した。

図書寮叢刊 九条家本 玉葉一 活版一冊 三五〇部 製作共立社印刷所（三五〇部明治書院市販）

（内容）A5判三〇三頁 九条兼実の日記『玉葉』を、当部蔵九条家清書本（鎌倉期写）を中心翻刻。第二冊は承安二年正月～承安三年十二月を收める。

図書寮叢刊 伏見宮旧藏楽書集成一 活版一冊 三五〇部 製作共立社印刷所（三五〇部明治書院市販）
（内容）A5判三〇〇頁 当部蔵伏見宮旧藏の楽書群の中から、『胡

琴教録』『愚闇記』等の口伝書類と筆相承系図を合わせて、十一篇を収載する。

二 展示会

恒例展示会は、十月二十五日～二十八日の四日間、「埴輪II」と題して当部所蔵の埴輪の内、大阪府の旧和泉国から出土したものを展示した。

三 新収本分類目録

平成五年四月から平成七年三月まで、当部において整理した和漢図書を収録。本紀要四十五号所収目録に統くものである。

千秋文庫目録 上下 財團法人昭和四六

総記

冊記

函

號

○四〇 書誌

千秋文庫目録 上下 財團法人昭和四六
伏見宮御記録目録
伏見宮家 明治一二二
一一一 一〇一 二八六

神祇

往來物古往來 石川松太郎 平成四
大系オフセット・活 一一 A一 一八三六

一〇六 神社史料（神名 祭神 緣起 寶物 記錄）

和歌連歌

神宮神領記

神宮古典籍影印
叢刊編集委員会

昭和五八活 一 A一 一八四一

二二〇 總說 雜書

一〇八 神事（祭典 奉幣 記錄 祭文）

未來記并雨中吟 九条輔叟写（九）一 九 三六五

第六十 神宮式年遷宮

弘報課 神宮司序
平成六活・オフセット・活 一 A一 一八四六

二二二 勅撰集

佛教

正徳三版 二 一五二 四一八

古今和歌集 上下

一二六 寺院史料

二二三 家集

大原巡禮記 弘安元・四・一九

原本（九）一 九 三八四

法樂和歌 附極札等

美仁親王 嘉永元
白蓮写（九）一

九 五一七九

教育

二二四 撰集 御會

一八九 古代教育

自讀歌 一名自讀和歌集 後鳥羽天皇等 九条兼季筆（九）一 九 五一八〇

一一一 物語 説話集

大かゝみ繪詞(詞書) 高松宮本 昭和五七・五八影写 一六
源氏物語繪詞 九条譲子筆(九) 一 九五一八一

松浦宮物語 伏見院本考 吉田幸一

吉田幸一

A一 一八三七

合綴 未来記 雨中吟 平成四
オフセット・活

平成四
オフセット・活

一 A一 一八三七

一一三 日記 紀行

内裏炎上御遷幸御紀(嘉永七
附包紙三枚)

一

孝明天皇宸筆 昭和コロタイプ

B七 八七八

二〇〇 總説 雜書 美術

皇室の至寶御物 第一期 每日新聞社
至宝委員会編

一三 A四 一八

平成三・五
原色版・オフセット

一三 A四 一八

後京極殿消息留寫 建仁三・一一・一二
元和九
元和九条忠宗摸写(九)

江戸摸写(九)

一 一 一 一

九 九 三六四

絵画I~III 彫刻・工芸 寅輪 障屏・調度I~IV 書跡I~III 別巻中国美術
原色版・オフセット

伝九条白氏文集 卷五(前欠) 錢倉写(九)
良経筆白氏文集摸本(新楽府残欠)
忠通筆白氏文集摸本(名新楽府摸本)

室町摸写(九)

摸写(伏)

九 九 三六七

名蹟摸本(醍醐天皇宸翰白詩代卷)
小野道風筆屏風土代卷

摸写(伏)

伏 三〇〇〇

二一六 繪巻物

二一七 法帖 拓本 書譜 書札

忠通筆延暦寺戒牒案 天仁元
南北朝写(九)

南北朝写(九)

一 一 一

九 四〇〇五

良経筆假名法語(首次 未完)

錢倉写(九)

一 一 一

九 三六九

良経筆假名法語(未完)

錢倉写(九)

一 一 一

九 三七〇

古筆學大成 小松茂美

平成元・五
オフセット・活

三〇 三〇

九 一八三三

三十首御賀和歌短冊手鑑 附折紙写

宝永五、六 一条道香等自筆(九)

一 一 一

九 一〇五二

伝九条詩歌卷(日野資実詩四首)
藤原定家和歌(四首)

錢倉写(九)

一 一 一

九 三六六

後京極殿消息寫(二通)
一名良経公消息寫

元和九年
元和九条忠宗摸写(九)

一 一 一

九 三六四

後京極殿消息留寫 建仁三・一一・一二
一名良経公消息留寫

元和九年
元和九条忠宗摸写(九)

一 一 一

九 三七一

伝九条白氏文集 卷五(前欠) 錢倉写(九)

一 一 一

九 三六七

音樂

三二五 雅樂

萬秋樂序太鼓說々之事	南北朝写(伏)	一	一	一	一	一	一	一	九五五七
萬秋樂等譜他	嘉禄三・安貞二 蓮阿写(伏)	一	一	一	一	一	一	一	九五五七
兩只拍子譜	洞院笑隱写(伏)	一	一	一	一	一	一	一	九五五七
日本史	日本史	日本史	日本史	日本史	日本史	日本史	日本史	日本史	日本史
四一二 正史	四一二 正史	四一二 正史	四一二 正史	四一二 正史	四一二 正史	四一二 正史	四一二 正史	四一二 正史	四一二 正史
假名神代卷 <small>一名日本書紀神代卷 附解説</small>	川瀬一馬	川瀬一馬	川瀬一馬	川瀬一馬	川瀬一馬	川瀬一馬	川瀬一馬	川瀬一馬	川瀬一馬
平成五コロタイプ・活	一	一	一	一	一	一	一	一	一
御内儀日記 宝曆元～明治九	江戸写(九)	江戸写(九)	江戸写(九)	江戸写(九)	江戸写(九)	江戸写(九)	江戸写(九)	江戸写(九)	江戸写(九)
改元嘉元德治記 鷹司冬平	原本(九)	原本(九)	原本(九)	原本(九)	原本(九)	原本(九)	原本(九)	原本(九)	原本(九)
改元記抄出	寛永二二写(九)	寛永二二写(九)	寛永二二写(九)	寛永二二写(九)	寛永二二写(九)	寛永二二写(九)	寛永二二写(九)	寛永二二写(九)	寛永二二写(九)
改元記	江戸写(九)	江戸写(九)	江戸写(九)	江戸写(九)	江戸写(九)	江戸写(九)	江戸写(九)	江戸写(九)	江戸写(九)
改元記 <small>寛喜度</small>	九条道家	九条道家	九条道家	九条道家	九条道家	九条道家	九条道家	九条道家	九条道家
改元記拔書	正保二 三条道房写(九)	正保二 三条道房写(九)	正保二 三条道房写(九)	正保二 三条道房写(九)	正保二 三条道房写(九)	正保二 三条道房写(九)	正保二 三条道房写(九)	正保二 三条道房写(九)	正保二 三条道房写(九)
改元記 康永藤宰相中将公尚卿	滋野井公尚	滋野井公尚	滋野井公尚	滋野井公尚	滋野井公尚	滋野井公尚	滋野井公尚	滋野井公尚	滋野井公尚
改元記 <small>改文龜為永正元</small>	三条西実隆	三条西实隆							
改元記貞和・親玄 <small>延文</small>	洞院公賢	洞院公賢	洞院公賢	洞院公賢	洞院公賢	洞院公賢	洞院公賢	洞院公賢	洞院公賢
改元記 <small>天治度・長承度</small>	江戸写(九)	江戸写(九)	江戸写(九)	江戸写(九)	江戸写(九)	江戸写(九)	江戸写(九)	江戸写(九)	江戸写(九)
改元記 <small>首次</small> 藤原教光	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一名教光朝臣記	南北朝写(九)	南北朝写(九)	南北朝写(九)	南北朝写(九)	南北朝写(九)	南北朝写(九)	南北朝写(九)	南北朝写(九)	南北朝写(九)
改元記 <small>明和</small> 尚美公記抄出	九条尚美自筆(九)	九条尚美自筆(九)	九条尚美自筆(九)	九条尚美自筆(九)	九条尚美自筆(九)	九条尚美自筆(九)	九条尚美自筆(九)	九条尚美自筆(九)	九条尚美自筆(九)
改元建久記	日野兼光	日野兼光	日野兼光	日野兼光	日野兼光	日野兼光	日野兼光	日野兼光	日野兼光
一名台記 横長公記	江戸写(九)	江戸写(九)	江戸写(九)	江戸写(九)	江戸写(九)	江戸写(九)	江戸写(九)	江戸写(九)	江戸写(九)
一	五	九	五一七五	九	五一七五	九	五一七五	九	五一七五

大久保利通等	自筆等(木)	一五	F→	七	御陵所考皇陵古圖集 成第四卷	末永雅雄	昭和五八	一	A→	一八三八
九條道房公雜書	寛永一、一八二				受授書次、文書					
九條道房	自筆(九)	八	F八	一	九條道房	原本(九)	八	F八	一	A→
附 雜書控	寛永一八二、正保三									
三條西實隆書狀	一名実隆公消息 (四通)									
三條西實隆	自筆原本	一	四〇七	九	地誌及紀行					
朝鮮國王李昭贊豐太閤書并貢物目錄	万曆一八									
佐賀県厅	平成三 コロタイプ(彩色)	二	C一	一九一	日根野村近鄰繪圖	九條家文書六七				
福家古文書集	上中下 壬生家				国立歴史民俗博物館	平成二 コロタイプ(彩色)	一			
一名 新穿古文書	上中下 賀茂保房写	三	一二五四	二八二						
傳記					古代法制					
四三四 系譜家傳					五一〇 概說 雜書					
伏見殿桂殿閑院殿系圖					叢書寮 砂巖 叢刊					
文武世系纂要	首卷目録共 飯田忠彦 嘉永五	写 五五	二五七 三五九		宮内庁書陵部	平成六	一			
延享五年勘物	寛延度 改元覺書 申詞、勘文、勘例 元龜、慶長度等	江戸尚寒等 (九)	一	九五一四四	A一	一〇〇				

九条道房改元定次第折本類 作并収集	九条兼孝 原本(九) 二	九 三七一	14 国解并年号勘文奏聞次第 上卿宣旨受取作法等抜書
九条道房筆等 (九) 一四	九 五一三七	15 国解奏聞次第先例 直久以下交名	17 上卿宣旨受取作法等抜書
1 懷中次第 2 条事定并改元定次第草 3 条事定兼日次第草 4・5 条事定次第草 6・7 改元定次第草 8 条事定次第永徳三 (寛永二一写) 9 条事定次第元和度 (寛永二一写) 10 陣定次第 (南北朝写) 11 陣定次第 (江戸写) 12 条事定次第 (江戸写)	1 元和度 (寛永二一写) 13 改元定次第 (中原師定写) 14 条事定并改元定次第 17 行類抄 洞院寒熙 江戸写 (九) 一 18 行類抄 洞院寒熙 江戸写 (九) 一 19 行類抄 洞院寒熙 江戸写 (九) 一 20 行類抄 洞院寒熙 江戸写 (九) 一	16 菊室穎要抄出上卿作法事 難陳申詞	19 難陳申詞
改元次第慶安 承応 中原師定 自筆 (九) 一 改元次第部類寛永 (中原師定写) 中原師定 自筆 (九) 一 改元新號字難事等 東坊城和長 江戸写 (九) 一 改元申詞案覺書 慶長度 九条兼孝 原本 (九) 一 革命定例 承暦五・元応三 南北朝写 (九) 一 寛永難陳申詞 附条事定次第等 江戸写 (九) 一 勘者宣下例年號勘文詔書等 江戸写 (九) 一 官符并國解草部類 江戸写 (九) 一 寛文度條事定續文國解寫 江戸写 (九) 一 寛保度改元一件文書 原本 (九) 五一 附元文度改元難陳公卿交名 原本 (九) 五一 1 年号勘者宣下次第 2 辛酉勘者及年号勘者交名并仗議公卿交名 3 辛酉勘文回覽使交名 4 諸道勘文説様等作法勘注并覚書 5 一条追香書狀 6 年号字内勘文 7 拳号出典等覚書 8 諸卿掌奏等字 9 国解并年号勘文奏聞日時勘文 10・13 難陳等示合類	1 行類抄 洞院寒熙 江戸写 (九) 一 2 行類抄 洞院寒熙 江戸写 (九) 一 3 行類抄 洞院寒熙 江戸写 (九) 一 4 行類抄 洞院寒熙 江戸写 (九) 一 5 行類抄 洞院寒熙 江戸写 (九) 一 6 行類抄 洞院寒熙 江戸写 (九) 一 7 行類抄 洞院寒熙 江戸写 (九) 一 8 行類抄 洞院寒熙 江戸写 (九) 一 9 行類抄 洞院寒熙 江戸写 (九) 一 10 行類抄 洞院寒熙 江戸写 (九) 一 11 行類抄 洞院寒熙 江戸写 (九) 一 12 行類抄 洞院寒熙 江戸写 (九) 一 13 行類抄 洞院寒熙 江戸写 (九) 一 14 行類抄 洞院寒熙 江戸写 (九) 一 15 行類抄 洞院寒熙 江戸写 (九) 一 16 行類抄 洞院寒熙 江戸写 (九) 一 17 行類抄 洞院寒熙 江戸写 (九) 一 18 行類抄 洞院寒熙 江戸写 (九) 一 19 行類抄 洞院寒熙 江戸写 (九) 一 20 行類抄 洞院寒熙 江戸写 (九) 一	14 国解并年号勘文奏聞次第 上卿宣旨受取作法等抜書	15 国解奏聞次第先例 直久以下交名
17 行類抄 洞院寒熙 江戸写 (九) 一 18 行類抄 洞院寒熙 江戸写 (九) 一 19 行類抄 洞院寒熙 江戸写 (九) 一 20 行類抄 洞院寒熙 江戸写 (九) 一	16 菊室穎要抄出上卿作法事 難陳申詞	17 上卿宣旨受取作法等抜書	18 直久以下交名
17 行類抄 洞院寒熙 江戸写 (九) 一 18 行類抄 洞院寒熙 江戸写 (九) 一 19 行類抄 洞院寒熙 江戸写 (九) 一 20 行類抄 洞院寒熙 江戸写 (九) 一	19 難陳申詞	20 諸司参仕交名	20 諸司参仕交名

一名 道房公雜筆

正保度國解并續文定文等寫 江戸写(九)

九 三八〇

條事定次第等三種 二条家江備進分

22 改元節文等写
附(享和度) 23 条事定申詞 24 革命申詞留 25 改元年号勅文留
26 舉号申詞留 27 改元節文等写 28 条事定次第并革命仗議改元定等次第
29 享和改元詔書留 30 旧収納袋(文化度)

寛政九・九・二五 寛政九写(九)

五 九 五一三五

辛酉改元關係記 二通 錬倉—南北朝写(九)

三 九 三八一

卽位式^{治承四}_{安德天皇} 附 即位次第 藤原經宗 写(九)

二 九 五一七二

代始改元年月事 後三条院～後花園院

中原師藤 室町写(九)

一 九 三七九

天皇御元服式^{後小松天皇}_{至徳四年} 足利義滿 江戸写(九)

一 九 五一六七

天皇御元服次第^{享保一八}_{昭仁親王} 錬倉写(九)

一 九 五一六九

東宮御元服次第^{近衛家久}_{江戸写(九)}

F八 一三

東宮御元服南殿御裝束全圖 甲乙

原在照画(彩色)
原本七

二 B六 八〇八

近代法制

萬機旬以前改元例^{正元二}_{建武五}

一 九 三七六

文化度改元一件文書 附享和度 原本写本(九)

四七 九 五一三四

五二〇 皇室制度

改元仗議參仕公卿触状 2 年号举号催促状 3 革命定詞并加難年号提出触状

一 九 五一三五

改元難陳仰合并習期日事書状 5 年号議定詞并難陳申詞提出触状

四 九 五一三五

革令仗議改元定次第回覽口述狀并回覽者交名 7 改令仗議并改元定次第

六 九 五一三五

改令仗議等示合事 9 年号勅文次第作法先例記録抜書 10 新号举奏書

八 九 五一三五

橋行晃書狀(難号具申) 11 年号難陳公卿交名案 12 年号難陳公卿交名案

九 九 五一三五

葉室頬寿書狀(嘉永難詞) 13 文化難陳公卿交名案 14 唐橋在應文化初陳詞

一 九 五一三五

滋野井公敏包紙并九条嗣嗣嘉德難詞 15 葉室頬寿嘉永難詞 16 唐橋在應文化初陳詞

一 九 五一三五

甲子革命当否具申詞 20 九条輔嗣牛号難陳詞留 21 二条治孝判詞案

一 九 五一三五

工 學

平成大禮記錄

宮内庁 平成六
オフセット・活

一 A一 一八四五

桂離宮茶室等整備記録	宮内庁	活・写真・図面	一	A一	一一七六	明治八
賢所附屬共地之間總圖	一	四百分一	三		六八〇	
賢所附屬共地之間總圖	二	女官部屋地之間總圖	二			作図
第一区地之間圖	三					

東山御文庫本

京極宮家仁親王御詠草	一通	五・六九	四 署三	古今集聞書
京極宮家仁親王御詠草	一通	五・五九	四 署三	古今集顯昭注
京極宮家仁親王御詠草	三通	五・六九	一二 署三	古今集作者清濁讀様
享保度春宮御元服記御拔書	一通	五・三〇	四 署三	古今集作者部類
金蘭鈔枚數並金蘭出典御覽書	一通	六・一	七 署三	古今集作者部類
慶長五年寛永二年明暦三年三度古今集講尺	一通	六・一	四 署三	古今集釋義
慶長五年寛永二年明暦三年三度古今集講尺	一册	六・一一	一四 署三	古今集肖柏注
御日數座割書	一册	六・一	一四 署三	古今集註類聚
源語祕訣	一册	六・八・一	一〇 署三	古今集祕事阿古根浦口傳
源氏聽書	一册	六・八・七	三一 署三	古今集真名序
源氏物語	一册	六・八・七	一二三 署三	古今集真名序
源氏物語奥入	一册	六・八・七	一二三 署三	古今集真名序
源氏物語御聞書	一册	六・八・七	一二三 署三	古今集真名序
源氏物語桐壺零本	一册	六・八・七	一二三 署三	古今集真名序
元文三年大嘗祭次第	三點	六・六・六	六 署三	古今集兩度聞書
皇代曆	六卷	六・六・六	六 署三	古今序祕注
古歌御懷紙	六通	五・六九	七一 署三	古今傳授竟宴歌會次第
古歌御懷紙	一通	五・四九	七一 署三	古今傳授竟宴歌會次第
古歌御懷紙	四 署三	五・四九	二七九 署三	古今傳授書類新寫目錄御案
古歌御懷紙	一通	五・四九	二七九 署三	古今和歌集相傳血脉次第
古歌御懷紙	一通	五・四九	二七九 署三	古今和歌集注
古歌御懷紙	一通	五・四九	二七九 署三	後西天皇御詠草
古歌御懷紙	一通	五・四九	二七九 署三	古詩歌御懷紙
古歌御懷紙	三八通	五・四九	二七九 署三	古今集聞書
古歌御懷紙	五・四九	四・六九	一八 署三	古今集顯昭注
古歌御懷紙	七七 署三	七七 署三	一八 署三	古今集讀樣

貞享四年即位灌頂御日記

絃正二位御例書

神膳御供進御次第

新撰和歌集

清暑堂神宴拍子合圖

千首草

即位灌頂印明事拔書

即位灌頂口傳

即位灌頂取要書

即位灌頂所作次第

即位灌頂書類

即位灌頂傳授者交名

即位灌頂祕義

即位灌頂祕事書類

即位灌頂祕說

即位灌頂祕說

袖注書樣事

尊賞法親王天仁遠波傳授御誓狀

大嘗宮指圖

一鋪	一通	一通	一卷	一折	五通	一通	三通	三通	四點	一鋪	一帖	一通	一通	一通	一通	二點
八・五六	六・一六六	六・六六	四・六六	四・二六	五・六六	四・一〇	四・六六	四・六六	四・一六六	四・一六六	五・四六九	六・三・三	五・二・六九	四・一六六	四・一六六	一〇・五
六・五五	四・五五	四・五五	一〇・五五	九・五五	一六・五五	一二・五五	三・五五	二・五五	一一・五五	一一・五五	一・五五	一・五五	一・五五	一・五五	一・五五	一・五五
五四通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通
二・三〇	一九點	三四通	一九點	二・七〇	二・七〇	一・一九	三・五五	三・五五	七・六六	四・六六	五・四六九	五・三・六九	四・六・二・七	四・六・二・七	一・四・五	一・四・五
一・九四	五四通	二・三〇	一九四	二・七〇	二・七〇	七・二	七・二	七・二	八・五五	八・五五	八・五五	八・五五	八・五五	八・五五	八・五五	八・五五

和漢朗詠集抄
和漢朗詠集上

一一帖 四六八・一九
一册 四六八・二七

誠仁親王御元服留 寛文二
誠仁親王御元服次第 永祿二

（黒川元禄一七版）
一册 二葉八六五
一册 二七

一五四〇三
一五四〇三

書陵部本

祭祀錄 明治四

原本 三冊 五〇七
一卷 一〇四四

參議御下問教民勅書
慶応四写

（黒川元禄一七版）
一册 五七九六

一册 一〇六

八七四〇三
八七四〇三

催馬樂譜

砂巖 柳原紀光
原本 三冊 五〇七
一卷 一〇四四

三極祕曲譜
慶応四写

（黒川元禄一七版）
一册 五七九六

一册 一〇六

作者部類 元盛光之

紹巴 毛利元康
原本 三冊 五〇七
一卷 一〇四四

三曲祕譜並三極祕決
正平一〇・良空

（黒川元禄一七版）
一册 五七九六

一册 一〇六

狹衣ト紐 一名狹衣抄
原本 三冊 五〇七
一卷 一〇四四

三國志演義 明 李贄批評
正元元亨時

（黒川元禄一七版）
一册 五七九六

一册 一〇六

さこうも之歌聞書
原本 三冊 五〇七
一卷 一〇四四

三五中錄 卷一
正元元亨時

（黒川元禄一七版）
一册 五七九六

一册 一〇六

さこうも之詞色紙
原本 三冊 五〇七
一卷 一〇四四

三五要錄 藤原師長
正元元亨時

（黒川元禄一七版）
一册 五七九六

一册 一〇六

狹衣物語 異本
原本 三冊 五〇七
一卷 一〇四四

伝細川幽斎筆
正元元亨時

（黒川元禄一七版）
一册 五七九六

一册 一〇六

泊酒筆話 清水漁臣
原本 三冊 五〇七
一卷 一〇四四

伝冷泉為相
正元元亨時

（黒川元禄一七版）
一册 五七九六

一册 一〇六

左大將藤原基忠辭表記 弘長二
原本 三冊 五〇七
一卷 一〇四四

傳鎌倉写
正元元亨時

（黒川元禄一七版）
一册 五七九六

一册 一〇六

貞行親王深曾木親王宣下祝儀留 明和元
原本 三冊 五〇七
一卷 一〇四四

古三十六人歌合色紙形
正元元亨時

（黒川元禄一七版）
一册 五七九六

一册 一〇六

祐宮女房日記抄 安政四・五延元
原本 三冊 五〇七
一册 一〇四四

三十六人繪歌仙散形 持明院基時書
正元元亨時

（黒川元禄一七版）
一册 五七九六

一册 一〇六

新陸天錫雜詩妙選藁 元 薩都刺
原本 三冊 五〇七
一册 一〇四四

三十六人歌仙 智仁親王御筆
正元元亨時

（黒川元禄一七版）
一册 五七九六

一册 一〇六

附後跋文疏 元 薩都刺
原本 三冊 五〇七
一册 一〇四四

三條内府記 一名公教公記 藤原公教 鎌倉写
正元元亨時

（黒川元禄一七版）
一册 五七九六

一册 一〇六

附後跋文疏

元禄七版

一册

一册 四一九
一册 二五七

三條内府記 一名公教公記 藤原公教 鎌倉写
正元元亨時

一册

一册 一九〇九
一册 一四〇三

三位中將拜賀等記	以經朝臣等記	鎌倉写	一卷	二九〇二	一一	四〇六	執柄一位拜賀記	鎌倉写	一卷	二〇六	一四〇六	
三位中將拜賀部類		鎌倉写	一卷	二九〇〇	一〇	四〇六	柴屋軒宗長日記	享禄三・四(後次)				
山陵繪圖	安政	写	一帖	二六五	三一	四〇六	一名宗長日記	宗長	(柳亭種彦書入)江戸写	一册	黒三〇	
蕃肥山陵考御届	明治四・六	蕃肥蕃	大正二四写	一册	七〇	一三	四〇六	除目次第	建仁三	原本	一卷	九〇六
山陵御普請覺書	文久二	柳原光愛写	一册	七〇	一〇	四〇六	除目袖書尻付事		九条経教写	一卷	二八七	
山陵祭祀寺院祈禱ノ件	慶応二	明治四写	一册	五五八	三一	四〇六	除目清書次第		鎌倉写	一帖	五〇六〇	
山陵圖志並薩日隅神陵圖		写	一册	一八三	五九	四〇六	除目部類	文和三	天正二	一卷	三〇六	
山陵復古掛諸家書簡集		各自筆	一卷	二〇	三六	四〇六	除目部類	建武元	柳原紀光	一册	二八七	
紫衣一件ニ付竹門青門往復書留		写	一册	二六五	四〇	四〇六	下御靈神社誌	下御靈神社	寛政八写	一册	一三	
自誠錄	川路聖謨	天保二・安政四 自筆	一册	一〇四	四〇六	四一五	釋金剛經纂要科分	三	宋 积子璫	一册	一三	
職事補任	弘仁元・文化五	柳原均光写	一册	柳二	一〇四	四〇六	酌盃	渡辺重利	(四明姚家版)明版	一册	二二	
東萊先生增史記詳節	宋呂祖謙	宋版	八冊	五六〇	二八五	四〇六	蹴鞠童形著用物色目例	飛鳥井雅康	寛文七自筆	二册	九五	
史記乙集	羽倉用九	文政二・万延版	二冊	二〇四	六九	四〇六	王先生注十七史蒙求	一〇卷	天正二	一卷	四〇六	
滋野井公麗雜記		自筆	一冊	二六五	一七	四〇六	守覺法親王記	追記	柳原均光	一册	二六五	
地下補任	享保二三	自筆	一冊	二六五	一四	四〇六	聚樂行幸記	天正一六	元版	一册	四五二	
地下補略	元文五・嘉永六	江戸写	一冊	八五二	七五	四〇六	聚樂行幸記	天正一六	楠正虎	一册	一〇〇	
重保朝臣日記	天文一七	庭田重保	自筆	一卷	二六八	一一	聚樂行幸記	天正一六	正保三写	一册	二六五	
重編四聲全形等子	明楊從時	明治一六写 谷森善臣	一冊	二三六	三三三	四〇六	聚樂行幸記	天正一六・四	大村由己	一册	二六五	
慈尊萬秋樂		藤原孝頤筆	文永九	一九	四〇六	一九	天正一六写 九条経教写	九条経教写	柳原均光	一册	二九〇八	
				四一七	一〇一	四〇六					三〇	

上原石上流泉																				
湘秦行記	明暦二・閏四	林春勝	藤原節長	一卷	伏六一	五 墨	一	諸門跡深曾木參仕留	橋本寅麿	自筆	三冊	七九三	二五	墨	〇	一	六四〇	三六	墨	
上信日記	文政一	富田永世	(有校注)	江戸写	一冊	黒七八	一	諸例覺書												
正倉院所藏沈水香木刻字								所歷日記(寛文四・三~閏五)	石出吉深	江戸写	二冊	黒〇五	一四九	墨	〇	一	二八六	墨	〇	
少壯作	賀茂真淵		拓	一卷	一九七	四九 墨	一	白川家日記(第十七三九~一八四冊)		原本	四〇冊	四一四	二八六	墨	〇	一	三五	墨	〇	
紹巴富士紀行	永祿一〇		伊藤總麻呂	一冊	谷七九	八 墨	一	不知火考	中島広足	天保六版	一冊	三五一	三三三	墨	〇	一	二八六	墨	〇	
一名 富士見道記		紹巴			黒三	一七 墨	一	詞林意行集	宮川道達	元禄三版	八冊	五六二	一一三	七	墨	〇	二一六	墨	〇	
勝負御綱之帳	智忠親王御筆等	原本	江戸写	一冊	二二二	三五 墨	一	神官及官國幣社一覽	内務省神社局	昭和八活	一折	三六五	一〇〇	五	墨	〇	六四一	三六	墨	
正保年中吉田沙汰文			江戸写	一冊	四五二	三五 墨	一	清國醫事問答	一名清医胡兆新問答錄											
勝林院舊事拾遺	积秀雄	(昭和一〇写)	江戸写	一冊	二六四	二二 墨	一	徳川幕府間	清胡兆新答											
青蓮院系圖	三種	鎌倉・室町・江戸写	一卷	一五二	二一 墨	二二 墨	一	かめ姫写		一冊	三六五	一〇〇	五	墨	〇	一	二七六	墨	〇	
青蓮院傳	云教~真法親王	附 雜伝	土橋忠種写	一冊	柳八四	五二 墨	一	神代御陵考	古史伝卷三〇	平田篤胤	谷森善臣写	二冊	六四〇	一七四	墨	〇	二一〇	墨	〇	
青蓮院殿中年中公事略記	上下				三二一 墨	三二一 墨	一	新拾遺和歌集				一冊	三五二	六五 墨	一	一〇〇	墨	一	二七六	
進藤為純・進藤為善		原本	江戸写	一冊	一四五五	九二 墨	一	尋尊記		写	一冊	三五二	六五 墨	一	一〇〇	墨	一	二七六	墨	〇
青蓮院殿廳務補任	進藤為善	写	江戸写	一冊	三八五	七三 墨	一	神代三陵	増田千信	昭和八写	一冊	三五二	六五 墨	一	一〇〇	墨	一	二七六	墨	〇
青蓮院日記抜書			室町写	一冊	一四八一	四五 墨	一	京都郡神代三陵遺跡ノ研究	諸陵寮	大正一五写	一冊	六七四	一四 墨	一	一四	墨	一	二七六	墨	〇
諸曲目録	井墨闇記下私抄		江戸写	一冊	一五〇一	七三 墨	一	神代三陵御再建願書	斎部富嗣	文久一 自筆	一冊	五六二	一三 墨	一	一三	墨	一	二七六	墨	〇
女中奉公口説			日野西兼榮写	一卷	二七九	一〇 墨	一	神代三陵圖	附 白鳥 曲岐二都圖	昭和写	一冊	一〇三	一三 墨	一	一三	墨	一	二七六	墨	〇
諸門跡傳			写	三冊	四〇九	一一二五 墨	一	神代三陵圖稿本		明治写	一冊	一六八〇	一六 墨	一	一六	墨	一	二七六	墨	〇
諸門跡傳			写	一冊	八三三	一〇〇 墨	一	神代陵圖	天保三・六	白龍園柱										

宗祇老人終焉記	文化一三写 文龜二	一册	四五〇	九六	留	待需抄 四 三十六人歌合并信実画贊写		
双松亭日記 文化九・一〇	山田通孝	五册	二〇六	一七四	留	石井行豐 江戸写 一册 二六六		
造内裏御指圖御用記 八 天明八・寛政四	自筆	五册	一七四	留	屏風 大嘗會歌枕 宇多天皇・後土御門天皇	柳原紀光 自筆 一册 三五二		
勢多章純	自筆	一册	一七五	二八	留	風俗御 大嘗會歌枕 宇多天皇・後土御門天皇		
造内裏御間以下御下繪 安政一 岸駒等画 写 一四三卷	一七五	二八	留	大嘗會關係文書 六二 大嘗會詠進和歌之事	原本 一册 五五〇			
宗長手記 大永二・五 (後次)	宗長	江戸写	一册	八三	留	大嘗會御禮部類記 承平九	柳原紀光 自筆 一册 三五二	
相馬日記 文化一四・八	江戸写	一册	八一	六四	留	大嘗祭記 明治四	明治写 一册 二六五	
總葉概錄 千葉家伝	小山田与清 北条時鄰註	二册	黑一	一二二	留	大嘗會御禮部類記 承平九	柳原紀光 自筆 一册 三五二	
續高僧傳 零本 第三卷三	磯辺昌言 大治二写 静因	二册	三四一	一二二	留	大嘗會御禮部類記 承平九	柳原紀光 自筆 一册 三五二	
續耳底記 片玉集卷一八	津村正恭 (補写) 原本	二册	三四二	一二二	留	大嘗會御禮部類記 承平九	柳原紀光 自筆 一册 三五二	
尊純法親王御記抜書 慶長一八・元和六	江戸写	一册	三四三	一二二	留	大嘗會御禮部類記 承平九	柳原紀光 自筆 一册 三五二	
京都府愛宕大雲寺明細書 郡岩倉村	田中道淳 (大正一四写)	一册	三四四	一二二	留	大嘗會御禮部類記 承平九	柳原紀光 自筆 一册 三五二	
題會之庭訓并和歌會次第	冷泉為和	江戸写	一册	三四五	一二二	留	大嘗會御禮部類記 承平九	柳原紀光 自筆 一册 三五二
大鑾雜事定文 康和二・寛元一	弘安一〇自筆 原本	一册	三四六	一二二	留	大嘗會御禮部類記 承平九	柳原紀光 自筆 一册 三五二	
太元法之事 付副本 成憲	江戸写	一册	三四七	一二二	留	大嘗會御禮部類記 承平九	柳原紀光 自筆 一册 三五二	
醍醐三寶院結緣灌頂雜記	江戸写	一册	三四八	一二二	留	大嘗會御禮部類記 承平九	柳原紀光 自筆 一册 三五二	
醍醐寺雜事記 寛平九・天承元	写	一册	三四九	一二二	留	大嘗會御禮部類記 承平九	柳原紀光 自筆 一册 三五二	
醍醐寺雜事記 (首次)	万治三写	一卷	三四〇	一二二	留	大嘗會御禮部類記 承平九	柳原紀光 自筆 一册 三五二	
高倉永彰元服次第	酒井忠理	一册	三四一	一二二	留	大嘗會御禮部類記 承平九	柳原紀光 自筆 一册 三五二	
京都府愛宕大雲寺明細書 郡岩倉村	田中道淳 (大正一四写)	一册	三四二	一二二	留	大嘗會御禮部類記 承平九	柳原紀光 自筆 一册 三五二	
太平記年表 卷一・五	河原貞頼	二册	三四三	一二二	留	大嘗會御禮部類記 承平九	柳原紀光 自筆 一册 三五二	
太平記祕鑑 初編 第一冊	元禄四版 十二編 最終冊	二册	三四四	一二二	留	大嘗會御禮部類記 承平九	柳原紀光 自筆 一册 三五二	
大猷院殿上洛之記 寛永一一・六・七	一名桔公真頼 佐藤常水	二册	三四五	一二二	留	大嘗會御禮部類記 承平九	柳原紀光 自筆 一册 三五二	
岸本田豆枝等	岸本田豆枝等	一册	三四六	一二二	留	大嘗會御禮部類記 承平九	柳原紀光 自筆 一册 三五二	
寛政元写	寛政元写	一册	三四七	一二二	留	大嘗會御禮部類記 承平九	柳原紀光 自筆 一册 三五二	
九留	九留	一册	三四八	一二二	留	大嘗會御禮部類記 承平九	柳原紀光 自筆 一册 三五二	

高倉永胤元服次第 文政六		写	一册	七〇八	八 署〇一	立入左京亮藤原宗繼入道隆佐之記 明治二二写	一册	二五五	二八 署三
高倉流肩之圖 伊勢貞文校		写	一册	二〇九	七 署〇二	伊達政宗書狀 八条宮諸大夫宛 慶長～寛永 原本	一卷	二五四	一一 署五
高崎行在所平面圖並ニ臨幸記事						谷森靖齋翁雜稿 余八	江戸写	一册	六八五〇
松本詢等	孔正昭和写		一册	明九一	一〇 署三	谷森善臣	自筆	一册	五〇七〇
高定朝臣記 堀川高定	鎌倉写	一卷	二九一	六 署六	九条種通	自筆	一册	一四三	二一 署四
鷹司家判物類 <small>天正正五明治三</small>	原本	八通	二一六	一〇 署三	進藤為直	写	三册	二五四	三一 署六〇
鷹司輔政元服次第 安政三 鷹司輔照	自筆	一册	二六五	一二 署〇一	竹園祕抄 第二七、二九、七三、七五、八六			一〇六	二五七
鷹司輔政迪童殿上次第 安政三 鷹司政通	自筆	一册	二六八	一八 署〇一	(八四、一五一、一五六、一六六、一五〇、一七二)			七四 署一	二五九
鷹司基輝任槐相續人選定一件 葉室頴胤	自筆	一册	九三八	一三 署一	八二冊	家仁親王等 原本	三〇册	桂六六	七三〇 署五
轍仁親王首服理髮備忘 文政六 広橋光成	写	一册	三五二	一一 署二	竹園祕抄 第一五〇、一〇三、一二五、一四五冊			一桂	二五九
孝道朝臣自筆琵琶譜御買得記 貞成親王	御筆	一卷	一〇〇四	三 署一					
高屋山陵考 旧稿 田中頴庸	藤原師三写	一卷	九伏一	一六 署七	竹亭和歌讀方條目 姉小路実紀	写	一册	桂六六	一四〇 署三
啄木譜	自筆	一册	三六八	五 署一	着榜並深曾木次第	写	一册	桂六六	一四〇 署三
忠利宿祢記 寛永一二 小楳忠利	自筆	一册	一F九九	三一 署六	中殿御會詩歌諸役勘注 寛弘～正中	写	一册	桂六六	一四〇 署三
忠利宿祢記 寛永一〇～寛文三 小楳忠利	自筆	三册	F九三二	三五六	中殿御會之記 建保六	写	一卷	桂六六	一四〇 署三
尹良親王御墓御宮御普請ノ儀ニ付テノ願書	明治写	一册	一六八	四〇 四五	中殿御會之圖 建保六	写	一卷	桂六六	一四〇 署三
尹良親王御墓關係書類 諸陵寮	大正写	一册	六三二	三一 四五	中殿和歌御會 建保六	写	一鋪	桂六六	一四〇 署三
後醍醐天皇孫子 尹良親王御墓取締方ノ件					中殿和歌御會圖 建保六	写	一铺	桂六六	一四〇 署三
宮内省御陵墓掛	清原宣嘉	江戸写	一卷	五B六四	三五八	一桂	一桂	桂六六	一四〇 署三
一册	嘉永七写		一卷	五B六四	二〇九	一桂	一桂	桂六六	一四〇 署三
一册	嘉永七写		一卷	五B六四	二二七	一桂	一桂	桂六六	一四〇 署三
一册	嘉永七写		一卷	五B六四	二五八	一桂	一桂	桂六六	一四〇 署三
一册	嘉永七写		一卷	五B六四	二九八	一桂	一桂	桂六六	一四〇 署三
一册	嘉永七写		一卷	五B六四	三〇九	一桂	一桂	桂六六	一四〇 署三
一册	嘉永七写		一卷	五B六四	三一〇	一桂	一桂	桂六六	一四〇 署三

長講堂由諸書																						
勅撰作者部類	元盛光之	江戸写	三册	一〇一〇	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一		
勅撰作者部類	元盛光之	江戸写	三册	一四五	二五三	四三三	東關紀行															
通鑑評	簡堂雜著第一冊 羽倉用九	江戸写	三册	二五〇	二七四	四三三	東關紀行															
通鑑補評	簡堂雜著第二冊 羽倉用九	天保二二木活 天保二二木活	一册	一〇四	四一	四三一	東關紀行															
月之題意答問	烏丸光榮答	草保御筆	一册	一〇四	三九	四三一	當家十七ヶ條	一名禁中並公家中諸法度	附公家衆諸法度	江戸写	一册	一五七	三六	三一	三一	三一	三一	三一	三一	三一		
土御門内府通親記	一名高倉院敵島御幸記			二八五	八	四六一	東行記 文明五・五	一名藤河の記														
露の道芝 天保二四・四	一名日光山記	(有朱校)写	一册	五一五四	五一	四三一	東行話說 宝曆一〇 土御門泰邦	(黒川春村書入)	天保九写	一册	一册	一	二五	二五	二八	四三一	二八	四三一	二八	四三一		
露の道芝	成鷦司直	(有朱校)写	一册	黑四〇	四三	四三一	東寺長者補任	觀心元・永享一	寛政九写	一册	一册	一	二五	二五	二五	二八	四三一	二八	四三一	二八	四三一	
鶴龜の夢 片玉集卷六五	津村正恭	(有朱校)写	一册	黑二三	五三	四三一	東寺長者補任	弘仁一四・寛永一	延宝三写	一册	一册	一	二五	二五	二五	二八	四三一	二八	四三一	二八	四三一	
徒然草三箇之傳		(補原本)写	一册	四五八	三	四三一	當時女房裝束之圖			一册	一册	一	二五	二五	二五	二八	四三一	二八	四三一	二八	四三一	
古手鑑		写	一帖	E一	一	一〇	四三一	洞中諸奉行補略	安永一〇・天保一〇	江戸写	一册	一册	一	二五	二五	二五	二二	四三一	二二	四三一	二二	四三一
天仁葉傳受之儀	切紙細註	烏丸光榮	一册	鷹八四	四五	四三一	多武峰少將物語	合綴	鳴門中将物語	天明元写	一册	一册	一	二五	二五	二五	二二	四三一	二二	四三一	二二	四三一
天神御獨吟 附聖廟御詫宣之御連歌	江戸写	一册	二五〇一	一七	四三一	東福門院御わき附祝					一册	一册	一	二五	二五	二五	二二	四三一	二二	四三一	二二	四三一
殿中刃傷記 寛永五・宝永六	天明四写	一册	二九九	八〇	四三一	常用書札法式 第三・四・七・八・一〇卷	江戸写			五册	五册	一	二五	二五	二五	二二	四三一	二二	四三一	二二	四三一	
洞院教實公記 一名教実公記 九条教実	鎌倉自筆	一卷	九四	四三	四三	四三一	敏宮深曾木次第	天保五	鷹司政道等	一册	一册	一	二五	二五	二五	二二	四三一	二二	四三一	二二	四三一	
東海紀行 元和元・一																						
一名井上通女道の記 井上通女																						
土佐日記 紀實之																						

土佐日記	紀實之		寛永二〇版 (有校注)	一冊	黒六八	三三一	四六六	戸田忠至國事盡力始末大要抜萃
土佐日記	妙寿院本	紀實之		江戸写	一冊	黒六九	一一一	四六六
土佐日記考證	片板名本 妙寿院本	岸本由豆流	黒川真頼書入 (文政二三版)	一冊	黒七二	一〇六	四六六	知仁親王御元服次第 永正九
土佐日記抄	上下	北村季吟	寛文元版	一冊	一五五	九一	四六六	とやまの春 寛政五・三
土佐日記抄	上下	北村季吟	伴直方等書入 (寛文元版)	一冊	黒七〇	九三	四六六	とやまの春 寛政五・三
土佐日記抄	上下	北村季吟	清水浜臣書入 (寛文元版)	一冊	黒七一	九三	四六六	戸やまの春 寛政五・三 佐野義行
土佐日記圖	柳輝齋主人		天保一版	一折	黒〇〇	三一	四六六	とやまの紅葉 文政二・一
校土佐日記追考	加藤磯足註 市岡猛彦追考	(黒川春村二版)	一冊	黒七五	四三	四六六	一五	四六七
土佐日記兩註	土佐日記抄 研究土佐の日記	(有朱注)写 土屋雅知等註 黒川春村評	一冊	黒六六	一〇五	四六七	土右記 延久元 源師房	
智忠親王詠草小短冊集	慶安四	嘉永元写 土屋雅知等註	五冊	黒七三	一一〇六	四六七	豊國社給神位敍位次第 後陽成天皇 中御門資胤	
智忠親王御元服一件書類	寛永六・二		桂九	一一	四六〇	とりかへはや	五五四	豊國大明神遷宮并御神樂
智忠親王御元服一件書類	後水尾院御添削	御筆	桂九	一一	四六〇	とりかへはや	五五四	原本写本
智忠親王御元服一件書類	寛永六・二	原本	桂一〇	八六	四〇四	中務内侍日記 高倉永経女	一冊	五四三
智忠親王蹴鞠裝束目錄		写	桂一〇〇二	二	四〇三	中務内侍日記 高倉永経女	一冊	五四四
智仁親王詠五十首和歌	慶長三	御筆	桂一四二七	一五	四二一	新見正路 (文化三写 (有注))	一冊	五六四
智仁親王元服日時所役御道具之留	天正・慶長			中院一品記 建武三・貞和四	一名通冬卿記	中院通冬	一冊	七四
智仁親王元服日時所役御道具之留	天正・慶長					天保三写	一冊	四五七
智仁親王豐國神社社參奉幣下行之留		桂一六九	六	四〇三	中院通藤深曾木次第 正徳三		二五九	六八
智仁親王豐國神社社參奉幣下行之留		桂一六九	六	四〇三	江戸写	一冊	九三七	四〇四
良仁親王御元服次第圖	慶安四	江戸写	一枚	五二九	良仁親王御元服次第圖	江戸写	一枚	三五〇
良仁親王御元服之記	智忠親王	慶安四御筆	一枚	八桂三七	九〇一	良仁親王御元服之記	智忠親王	一五三
智仁親王	慶長御筆	一卷	桂一七	三	四〇三			

中御門天皇御即位山科家調進物留 宝永七	高橋主水	写	一册	二六四	二七 署〇一	日本書紀私記	寛政七写 鴨慶齋	一册
猗宮髮置疱瘡覺	附女御繁子袖留	原本	一册	四一三	一三 署〇一	庭田家系譜	慶応二写 谷森喜臣	一册
永行卿記 応永二	高倉永行	江戸写	一册	二五九	四一 署〇一	任官敍位施行事略	足代弘訓記 竹屋光棟口授	明治二三写 一册
なくさみ草(有次)	松永貞徳註	慶安五版	八册	一五五	四七一 署充	任官之事	松岡辰方 文政八写	一册
勿來關櫻石記 稿本	小山田与清	自筆	一册	一九三	一二 署〇七	仁和寺御室御物實錄 天曆四	菅原文時等 明治三五(前田家本)コロタイプ	一册
和屋紀行 寛政元・三、四								
一名名古屋の日記	本居大平	写	一册	黒六〇	二七 署〇七	年中行事 賀茂保隆所伝本	寛文八写	一册
夏のみるめ 天保二・六	成鶴司直	写	一册	黒三一	一〇 署〇七	年中行事諸節供考	越智久豊 天保六写	一册
業顯王記 正安三抜書	白川業顯王	白川雅文二写	一册	三四〇	一九 署〇一	年中諸公事裝束要鈔	写	一册
業顯王記 正安三御即位記								
白川業顯王	白川雅業王写	一册	四五〇	一九 署〇一	梅櫻日記 文久元・二、三 近藤芳樹	(佐々木弘綱校注)	文政六写	一册
業顯王記 正安三断簡	白川業顯王	自筆	一卷	四五八	一二 署〇一	秦川勝像	文政六写	一册
業顯王記 正安三	白川業顯王	江戸写	一册	四五七	五八 署〇七	島山日記(延宝八)	一舗	黒一四
難太平記 今川貞世	力石忠一校	貞享三版	二册	二〇八	五八 署〇四	島山日記(元禄四)	一舗	四五
南汎錄 羽倉用九	天保二万木活	二通	一〇四	三七 署〇三	島山義就治罰綱旨案	文明一五	三五五	四五
一條康道元服之覺	智仁親王	御筆	桂八四〇	五 署〇三	島山義就等書翰	江戸摸写 水野家	一卷	四五六
二水記 文龜四・享禄五(有次)	鷺尾隆康	写	七册	五六〇	七三六 署〇元	八字眉傳授一紙	自筆	一三 署〇七
日本紀略(神代)	後一条天皇 第二〇~三一冊	写	三册	五五三	六八七 署〇七	八條宮京極宮詩歌詠雜集		三九 署〇一
日本紀略(桓武)	後一条天皇 第二~九冊	江戸写	八册	一九五	五三一 署〇九	文仁親王 烏丸光広 飛鳥井雅章等 自筆		三九 署〇一

八幡行幸記 弘長一・三・二六

一名 音院殿御記

九条忠家自筆

一卷

九八七 一五四五六

風香調撥合

嘉徳三輔

藤原定輔

一卷

九伏三

三四五六

濱の松葉 天保二三 一名 小山田將曹源与清記

一卷

九八七 一五四五六

風竹亭條目 三書異同略記 一名 竹亭和歌說方條目

嘉永六写

鷹司政通

一卷

鷹六二

二一 四五

小山田与清 嘉永為則

一册

一黑一三四四五六

深草舊跡

大正一写

一册

鷹七一

四九 四五

濱松中納言物語 卷一~四 足代弘魚註

八册

五一五四二一九一四五六

山城國深草村誌

大正一二写

一册

陵四六九

一〇 四五

濱木綿 享保五

一册

黑八八六九四五六

深曾岐次第

大正門本

一册

〇〇六五

八 四五

葉室頬胤深曾木次第 附 勘例 葉室頬重

原本

一帖九葉九八

深曾木次第

大正一二写

一册

〇〇六五

九四〇

春除日次第 一条兼良 九条忠榮写

一册

五一四五六

服者任大臣記 長寛一

大正一二写

一册

一九四〇

五 四〇

増萬寶全書 三〇卷 清 毛煥文 清 乾隆二版

六册

二〇〇三四三七〇四六一

武江菱晴衣服制度尋之條 源震

大正一二写

一册

二〇〇九

一〇 四五

ひるな裝束色目書付 庭田嗣子写

一通

庭九二〇〇八

成仁親王御元服並御參內次第 長寛一

江戸写

一册

二七六

一八 四五

火色搔練考 宮重一清 伊勢貞文校

写

一册二〇〇八

鎌倉写

近衛家久・鷹司房照写

一册

二六〇

九四〇

非火葬論 霜傑亭叢書三九 越智直澄

(原本) 写

一册一〇一〇

ふちころもの記 天保一一

大正一二写

一册

二七八

一九 四五

非藏人日記公事拔萃 正徳二元 義三五

原本

二册五一四五五

藤波言忠演說草稿 明治天皇御事蹟

大正一二写

一册

一九〇四

六九 四五

日子山詣日記 安政五・五 附歌集序

不二日記 天保二四・七、八

合綴 不尽山記 (岡部東平) 积在融

版

一册

一黑一九二

三三 四五六

三三 四五六

日野西光暉着袴之節圖面並三木饌次第 享保五

原本

一册四二七〇

五四〇一

版

一枚

二四八

三 五五〇

琵琶譜 院禪本 一名 南宮琵琶譜 貞保親王

南北朝写

一卷一〇二六

江戸写

大正一二写

一册

葉四二

七 五五〇

伏見殿深曾木次第 享保六

原本

一叶九〇一

葉六八二

大正一二写

一册

一六四

六 五五〇

伏見宮樂書目錄

原本

一叶九〇一

江戸写

大正一二写

一册

一九〇一

四一 四五六

齋會木次第 近代之儀

江戸写

一册七七三

江戸写

大正一二写

一册

一九〇一

八 五五〇

婦女鑑插畫原圖及草案圖

曾山幸彦等画

方丈記 鳴脚家本 鳴長明

江戸写 一冊

五四六

一一一四四〇

藤原基實三位少將拜賀事 仁平二

(鉛筆画) 一冊 五五八

寶心院殿送葬記 天文一八・正四
一名公衆公母喪中飯名記 三条西公条 江戸写 一冊 黒一二

一〇九 一 一四四〇

一〇九 一 一四四〇

一〇九 一 一四四〇

藤原信範記 平信範 鎌倉写 一卷 一九九

一九九 一 一四四〇

一九九 一 一四四〇

一九九 一 一四四〇

一九九 一 一四四〇

ふたくさ日記 横香とりの日記(加藤千蔵) 版 一冊 黒一〇一

一〇一 三三四六

一〇一 三三四六

一〇一 三三四六

一〇一 三三四六

船橋家相續争ニ關スル一件書類 万治 原本 一卷 一〇一八

一〇一八 一四四三

一〇一八 一四四三

一〇一八 一四四三

一〇一八 一四四三

土佐舟の直路 橋守部 日記 一三 (黒川真頬書入) 版 一冊 黒一四九

一四九 六六四六

一四九 六六四六

一四九 六六四六

一四九 六六四六

文あわせ 上下 片岡徳編 藤井高尚判 一冊 黒一八七

一八七 九一四六四

一八七 九一四六四

一八七 九一四六四

一八七 九一四六四

佛蘭西國書翰大意私解 西紀一八四四 附 閑草拾遺 林蓮阿 文政一二版 写 一冊 黒一〇九

一〇九 二二九四六四

一〇九 二二九四六四

一〇九 二二九四六四

一〇九 二二九四六四

文苑玉露 附 閑草拾遺 林蓮阿 文政一二版 二冊 黒一五

一五 一三一四六五

一五 一三一四六五

一五 一三一四六五

一五 一三一四六五

文明光陰記 文明三 一名山賤記 貞常親王 江戸写 一冊 黒一七九

一七九 四六六

一七九 四六六

一七九 四六六

一七九 四六六

兵仗拜賀記 寛喜二、仁治二、寛元四 鎌倉写 一卷 一九八

一九八 七四六

一九八 七四六

一九八 七四六

一九八 七四六

丙辰紀行 林道春 元和二 辰巳写 一冊 一五八

一五八 三一四六

一五八 三一四六

一五八 三一四六

一五八 三一四六

辨内侍日記 寛元四~建長三 伏六七 一二四四六

一二四四六

一二四四六

一二四四六

一二四四六

一名 後深草院弁内侍集 藤原信美女 寛政九写 一冊 伏六七

一二四四六

一二四四六

一二四四六

一二四四六

豊公遺寶圖略 岡本豊彦著 天保三版 一冊 三五七

三五七 六一四三

三五七 六一四三

三五七 六一四三

三五七 六一四三

方丈記 鳴長明 江戸写 一冊 五一四

五一四 一二三四六

五一四 一二三四六

五一四 一二三四六

五一四 一二三四六

方丈記 鳴長明 江戸写 一冊 五一五

五一五 三六四〇

五一五 三六四〇

五一五 三六四〇

五一五 三六四〇

方丈記 鳴長明 江戸写 一冊 一五五

一五五 一一四〇

一五五 一一四〇

一五五 一一四〇

一五五 一一四〇

御臺様御衣装の事 写 一冊 一〇二

一〇二 八四〇

一〇二 八四〇

一〇二 八四〇

道の幸	寛政四・一〇～一一	屋代弘賢	(斎藤彦麻呂書入) 江戸写	一冊	二二一	八〇	四〇
附隨錄							
道行ぶり	岡部日記(元文五・七・九)	(山崎美成校) 写	三冊	黒一三五	一一一	四〇	四一
旅のなくさ	(元文五・四)	賀茂真淵 写	一冊	黒五九	四五	四〇	四〇
満基公記	応永九・一〇、一一抄出	紫式部日記釋 清水富昭 (黒川真頼眞道書入)	四冊	黒二八	一六六	四〇	四〇
二条満基	三条西公條写	紫式部日記傍註 谷村光義知	一冊	黒二九	九一	四〇	四〇
水無瀬殿御奉納百首續歌							
後土御門天皇 後柏原天皇 甘露寺親長等	江戸写	一帖	四一五	五〇	四六一		
首身延行記	万治一秋 一名身延の道の記	三八二	一一	四五五			
身延のみちの記	万治一秋	明正天皇御即位記 寛永七	一冊	黒二七	一〇三	四〇	四〇
一名身延紀行	萩元政	名器祕抄	一冊	黒二七	一〇三	四〇	四〇
身延のみちの記	萩元政	伝今出川公行 室町写	一冊	黒二七	一〇三	四〇	四〇
壬生新寫古文書底本	天正二〇	面授口決抄物	一冊	黒二七	一〇九	四〇	四〇
原本副本	寛文三版	孟子 一四卷 漢 趙岐	江戸写	一冊	黒二七	一〇九	四〇
第一二一卷	原本副本	古木活	一冊	黒二七	一〇九	四〇	四〇
妙法院志稿	明治三五・一二	五五五	五一五	一四五	一六	四〇	四〇
妙法蓮華經	第二～三卷	萩生茂卿(徂徠)授	正徳五版	一四一	三一四	四〇	四〇
未來記雨中吟抄	中院通茂	正徳五版	六冊	一四一	三一四	四〇	四〇
むかしものこし物語	小川勇魚	萩生茂卿(徂徠)授	正徳五版	一四一	三一四	四〇	四〇
むくら	三 署本	正徳五版	六冊	一四一	三一四	四〇	四〇
むらわき武部日記	扶桑拾葉集本	正徳五版	六冊	一四一	三一四	四〇	四〇

附 美徳山紀行 雨滲紀行 衣川長秋 版 一冊	黒一	三一	四七	欣子内親王色直日記 天明元	原本	一冊	四五〇	
柳原家領紫竹村金不納名簿 明治一 片岡治兵衛	二冊	三五二	二一	四六	欣子内親王有封入御用覺 寛政元	原本	一冊	四五三
柳原家領紫竹村銀米納帳 文化元~六 庄屋又兵衛	二冊	三五九	二一	四六	欣子内親王御齒黑御祝儀 寛政三	原本	一冊	四一三
柳原家領紫竹村諸役得分 文久元~明治四 片岡治兵衛	七冊	三五二	二一	四六	欣子内親王御齒黑染廣め覺 寛政三	原本	一冊	四一三
柳原家領年貢帳 山科家雜記 光格天皇御元服記 山科家雜記 言知元服記	一冊	三五四	一〇	四六	欣子内親王御雑事御みて覺 寛政三	原本	一冊	四一〇
柳原家領年貢帳 山科家雜記 光格天皇御元服記 山科家雜記 言知元服記	一冊	三五四	一〇	四六	欣子内親王御雑事御みて覺 寛政三	原本	一冊	四一〇
柳原家領年貢帳 山科家雜記 光格天皇御元服記 山科家雜記 言知元服記	一冊	三五四	一〇	四六	欣子内親王御雑事御みて覺 寛政三	原本	一冊	四一〇
柳原家領年貢帳 山科家雜記 光格天皇御元服記 山科家雜記 言知元服記	一冊	三五四	一〇	四六	欣子内親王御雑事御みて覺 寛政三	原本	一冊	四一〇
やまと河内旅路の記 天明二・三、四 一名 橋の落葉 荒木田久老 村井古嚴	一冊	黒五三	三一	四七	欣子内親王御雑事御みて覺 寛政三	原本	一冊	四一三
山ふき日記 天明六・四、五 奈佐勝單 (有校注) 写 山吹日記 天明六・四、五 奈佐勝單 写	二冊	黒六三	一六一	四七	欣子内親王御雑事御みて覺 寛政三	原本	一冊	四一三
山室乃日記 宽和元・一 木居宣長著記 植松有信 写	三冊	黒八二	一三二	四七	欣子内親王御雑事御みて覺 寛政三	原本	一冊	四一三
幽齋道之記 天正一五・四~七 一名 九州みちの記 細川藤孝 寛文九版	一冊	黒八〇	一九	四七	欣子内親王御雑事御みて覺 寛政三	原本	一冊	四一三
木綿手縫勘文 紀如尚 天明三写	一冊	黒八九	二九	四七	芳野一見紀行 万治二春 一名 吉野記 飛鳥井雅章 天明四写	一冊	四一三	一〇
逝水 江戸写	一冊	黒八二	一三	四七	芳野日記 嘉永元 氷室豊長 版	一冊	四一三	一〇
八日記 天保二・六 岩雲花香 多多利貞	一冊	黒七九	一三	四七	吉野詣記 天文二二・二、三 一名 称名院殿吉野詣記 三条西公条 (有注) 写	一冊	四一三	一〇

義政公記	長禄二	足利義政	江戸写	一冊	二五五	一一	四四六	若君御元服次第	写	一帖	二六一	九四〇
一名鹿苑院准后嚴嶋詔記	道行触	今井貞世	江戸写	一冊	黒七七	二五	四七二	倭歌作者部類	一名勅操作者部類	元盛光之	江戸写	一冊
よつき物語		万里小路睦子写		一冊	五一五四	五三	四五五	和歌次第灌頂源蜜書	藤原家隆伝	葉室頼業写	一冊	
夜半寢覺物語	異本	三(有次)	室町写	一帖	五一五四〇	一四六	四五五	和歌知顯集	五卷本	伝二条為氏	三帖	五一九
羅山林先生外集	卷一〇	林道春 林惣編	延宝四写	五冊	二〇八	三五三	四六六	和漢朗詠集	ぶり仮名附	天保一〇版	一冊	一九七
陸宣公集	(二十四卷)	唐 陸賈	明 弘治一五版	三冊	五五六	三五三	四六六	和漢朗詠集	藤原公任	写	一冊	一五〇
笠亭仙果文集	高橋広道(柳亭種秀)	自筆	一冊	二〇六	八四	四六六	和田戸山御成記	寛政五・三 将軍家吉公御成記	江戸写	三冊	七四一	一二九
陵墓考集	久安政 明治	矢盛教愛等	(矢盛大正三郎本)	一冊	一二四八	一〇八	四九七	和文集	山里に花を見る詞	写	一冊	一〇一
臨時帝室制度調査局書類	調度之部	松岡明義写	昭和三写	一冊	九七六	一三五	四五五	月の宴の序				四四六
類聚雜要抄	桂宮家云			一冊	三〇	七	四五	加藤千蔵等				四四六
類聚抄	円成寺殿		一条兼輝写	一冊	七六六	三一	四五	童女裝束竝着様事				四四六
類筆治要	卷二・三・一三欠		江戸写	五冊	五四	一六八	四四四	白川雅文二写	寛文二王	写	二冊	一九八
禮儀類典	首巻・目録・図絵一	徳川光圀	宝永七写	三冊	四〇〇	一六八	四四四					二八
鈴石由來記	片玉集卷七二	津村正恭	(原本)	一冊	四五八	四六一	四五〇					四四六
歴史綱鑑補讀余	川路聖謨	自筆	一冊	四一五	一〇三	四五	一五五					四四六
朗詠題詩歌	下 統群書類從四二二			四三	三三一	四六八	各種寫眞 明治写真	(複製本)	(函号)	(番号)		
鹿苑院西國下向記	康応元・三	元綱	写	一冊	四五三			三五册	B九三	七〇〇		
呂律抄		康応元	室町写	一冊	二九一	一五	四五	F一五	八〇〇			
				五五七								
				五五七								
				カラ								

最祕萬秋樂

繫房齋末期
写

一冊
一〇九四
カラ複製

三五中錄 卷六（首次）

元德三年四月五日写
元徳写

一冊
一伏一
カラ複製

三五中錄 卷二

元徳写

一冊
一伏一
カラ複製

春秋經傳集解

杜預撰

清原宣賢写
建治四

一冊
五五六
カラ複製

大毘盧遮那成佛經疏

卷九
一行記
弘安二
金剛峯寺版

一冊
五二二
カラ複製

大方廣佛華嚴經

般若譯
卷四〇
弘安二
安達泰盛版

一冊
五三二
カラ複製

大毘盧遮那成佛經疏

卷二
一行記
弘安二
金剛峯寺版

一冊
五二二
カラ複製

調子品 手續合（有裏書）

沙門良空（源兼親）写
寿永二年六月一九日
比丘尼心覺写

一冊
五〇三
カラ複製

通志

卷二〇〇
鄭樵撰
目錄一卷（有次補写）
至治二版

一冊
一伏一
カラ複製

文獻通考

卷三四八
馬端臨撰
首一卷（卷一七二次）
嘉靖三七
朝鮮銅活

一冊
四五八
カラ複製

菩提場所說一字頂輪王經

卷第一
不空譯
仁和三
平安写
二譯語

一冊
五〇三
カラ複製